

2022-2023

# EMBA Essence

## Non-Degree Executive Program

日本のビジネス界を牽引するエグゼクティブ向けプログラム



### EMBA-J

日本語で次世代経営幹部に  
必要な知識・考え方を  
総合的に学ぶ

選べる2つのコース

### EMBA-G

国際的な多様性に対応し、  
自社戦略を構築し、  
変革を主導できる次世代  
グローバルリーダーを  
育成



早稲田大学ビジネススクール  
(大学院経営管理研究科)

### 仲間たちとともに知性と感性をみがき、 かけがえのないネットワークを構築する場

早稲田大学は、「世界で輝く大学」となることを目指し、「研究の早稲田」「教育の早稲田」「貢献の早稲田」の三つの柱を据えています。「教育の早稲田」の一環として、社会人教育にも力を入れており、優れた次世代リーダーの育成に向けて、EMBA Essenceプログラムをご提供しています。

EMBA Essenceでは、早稲田大学ビジネススクールの講師陣や、実業界でご活躍されているトップ経営者をはじめ、様々な背景を持つ受講者の方々と幅広く交流することで、リーダーに必要な能力に加え、自社だけでは得られなかった新しい視点や気付きを得ていただきたいと思います。

参加者の皆さまが、積極的にこのプログラムを活用され、多くの知見と新たな視座を得て、今後の日本のビジネス界を牽引するリーダーとして大いに活躍されることを期待しています。また、仲間たちとの切磋琢磨を通して、答えのない問題に立ち向かう「たくましい知性」をさらに磨き、多様性を柔軟に受け入れる「しなやかな感性」をさらに伸ばしていただき、本プログラムがこれからの皆さまにとって、かけがえのないネットワーク構築の機会となることを願っております。



早稲田大学総長  
田中 愛治  
Aiji Tanaka

### 上級経営幹部候補生に求められる 能力の開発に特化したプログラム

当プログラムは、日本のビジネス界の将来を担う上級経営幹部候補生（部課長クラス）の人材を対象とした、高度で幅広い視点に立ったマネジメント向けのプログラムです。

コロナ禍の中、企業が置かれているビジネス環境は大きく変容しており、それに対応するための企業変革は、すべての産業において喫緊の課題になっております。このような情勢に即応し、本年度より当プログラムのメインテーマは「日本の企業変革」としました。全ての講義にこのメインテーマを反映させ、企業が経営革新をする方向性を示していきたいと考えております。

激変するグローバル競争や国内の構造変化に即応できる企業経営幹部の養成を目指して、講師陣には実務経験豊富な早稲田大学ビジネススクール教授陣に加えて、実務界におけるトップ経営者をお迎えし、実践に即したリアリティのある内容としています。

当プログラムは、企業内において既に相当の権限と責任を背負っている方々を対象として、(1)変革を実行できる(2)イノベーションを創出できる(3)社会価値を創造しながら経済価値をも実現できる、リーダーを育成することを目指しています。

プログラムの進め方としては、講師による講義のみならず、参加者一人ひとりの発表や、グループディスカッションを組み入れ、異業種の参加者間で刺激を与え合う、インタラクションを重視した構成となっているのが特色です。

上級経営幹部入りを目前にした皆さんの意欲的な参加を心から期待しています。



ビジネス・ファイナンス研究センター所長  
菅野 寛  
Hiroshi Kanno



### 2つのコース

#### EMBA-J

次世代経営幹部に必要な知見・知識の要点を押さえつつ、最先端の考えを含めて総合的に学び、個別指導を通じて自社の文脈に落とし込みます。

#### EMBA-G

日本語と英語の両言語で学ぶコースです。経営者に必要な知識のポイントを日本語で押さえつつ、国内外のトップレベル講師の講義、海外メンバーとのジョイントディスカッションを通じて異文化環境下での学びを国内に居ながらに行い、次世代グローバル・リーダーに必要な知見・知識・考え方を総合的に学びます。

## プログラムの特色

1



### メインテーマ：日本の企業変革

◆コロナ禍とデジタル化の進行に伴い、世界の環境変化は益々激しくなっており、日本の企業変革を進めることは喫緊の課題になってきています。  
各科目、講義ともこのメインテーマに沿う内容としています。

2



### 実務に精通した講師陣

◆早稲田大学ビジネススクールの講師陣は、学術的な研究に優れているだけでなく実務にも精通したグローバル対応能力の高い教員を揃えています。

3



### 多様で実践的な講義内容

◆上級幹部候補生がおさえるべき経営学の分野を、広範かつ効率的にカバーする講義内容をカリキュラムとして提供しています。

4



### 重層的な学びの方法論

#### ①多様性のある受講者による討論

多様な企業から選抜された上級幹部候補生たちとのディスカッションという他流試合を重ねることで視野が広がり、生涯の財産となる人的ネットワークを築く場を提供します。

#### ②トップ経営者との対話を通じたロールモデルの発見と動機付け

トップ経営者との対話の機会を提供することで、将来のリーダーとしての視点を獲得する機会を併せて提供します。

#### ③教員とのマンツーマンによる事業計画の立案

自らが属する企業の中長期経営計画や新規事業計画などを経験豊かな教授陣から個人指導を受けることで具体的に書き上げていくプロセスも用意しています。

(Jコース：個別指導、Gコース：自社課題議論)

#### ④海外研修 (Jコース・必須、Gコース・オプション)

海外の一流校（過去の例：スタンフォード大学、オックスフォード大学等）での講義や先駆的現地企業、国際機関等への訪問を通じ、経営層としての視野を広げます。

#### ⑤ミッション

企業理念、社会的使命等にも関係する古典を読むことで、リベラルアーツへの造詣を深めるとともにモチベーション向上を促します。

#### ⑥修了生も含めた幅広いネットワークを構築することができます。

### 共通集中科目

| 科目名                     | 主な内容                                                                |
|-------------------------|---------------------------------------------------------------------|
| ミッション                   | 企業理念、社会的使命、ガバナンス制度などについて古典を読みながら考え、受講生のモチベーション向上を促します。              |
| トップ対話                   | 大手企業の現役のトップ経営者による、企業経営およびリーダーシップについての講義と、受講生との対話を行います。              |
| 経営戦略                    | 継続的に収益性を確保する、差別化された経営戦略とは何かを学びます。                                   |
| ビジネスモデル                 | ビジネスモデルや戦略転換の事例を取り上げながら、競争環境や自社の能力を分析し、経営戦略を構想する方法について考えます。         |
| コーポレート・ベンチャー・キャピタル(CVC) | 大企業における新規事業の成功・失敗要因を分析しながらアントレプレナーシップについて議論します。                     |
| イノベーション                 | 新しい技術、発想、サービスはいかにして生まれるか、イノベーションを起こす企業カルチャーとは何かについて学びます。            |
| 人材・組織マネジメント             | 従業員のやる気を高め、イノベーションを生み出せる人材と組織のマネジメントについての理解を深めます。                   |
| リーダーシップ                 | 変革を行うにはどのようなリーダーシップが必要かについて学びます。                                    |
| グローバル経営                 | 海外進出戦略・多国籍企業のマネジメント等、グローバル経営の要諦について理論や事例分析から学んでいきます。                |
| アカウンティング                | 経営の実態を数量化して考察するアカウンティングの分析視角をケースとレクチャーを交えながら深めます。                   |
| ファイナンス                  | 企業経営者として知っておかなければならないコーポレートファイナンスの知識を習得します。                         |
| M&A                     | 企業経営において益々重要な戦略的ツールになっているM&Aをいかに成功させるかについてケースを通じて学びます。              |
| マーケティング                 | 購買行動やデザイン・マネジメントなどについて、最新の研究成果や事例を取り上げながら解説します。                     |
| DX                      | デジタル技術を経営に活かすことが競争優位にどのように繋がるか、DXを進めるために必要なリーダーシップとは何かについて学びます。     |
| CSV/ESG経営               | 社会価値と経済価値を同時に創出する経営とは何か、社会価値の創造を目指すことが、現代においていかにして競争力になるかについて議論します。 |

### EMBA-J 専用科目

| 科目名  | 主な内容                                                                                                         |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 個別指導 | 指導教員とスケジュールを調整のうえ、マンツーマンで年12時間まで受講することができます。高度な意思決定を求められる上級幹部候補生にとって、課題や悩みについて相談できる社外メンターを持つことは大きな意味があるでしょう。 |
| 海外視察 | 海外の一流大学での講義や先駆的現地企業への訪問を通じ、経営者としての視野を広げていきます。                                                                |

### EMBA-G 専用科目

| 科目名                                          | 主な内容                                                |
|----------------------------------------------|-----------------------------------------------------|
| Japanese Management                          | 日本的経営の特徴と背景と動向を再確認し、今後の展開を考察します。                    |
| Global Management                            | グローバル環境の変化をその背景まで見わたし、グローバル化に必要な戦略と組織を考えます。         |
| Liberal Arts                                 | グローバルリーダーに必要なリベラルアーツを学ぶきっかけ作りを目的とし、宗教や政治等を多角的に学びます。 |
| Joint Session                                | 海外トップスクールの受講者との共同セッションで、グローバルな他流試合を行います。            |
| Global Innovation & Alliance (Guest Session) | 海外トップスクールの講師を招いてのセッションです。最新のテーマを扱い、視野を広げます。(予定)     |
| 自社課題議論                                       | 各社の課題を講師・参加者の知見をベースにクラスで議論します。                      |

## 共通集中科目・EMBA-G専用科目・個別指導講師一覧

| 講 師                                                                                             | 科目名                                         |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------|
|  長谷川 博和<br>教授  | ミッション/<br>コーポレート・<br>ベンチャー・<br>キャピタル(CVC)   |
|  池上 重輔<br>教授   | 経営戦略/<br>自社課題(EMBA-G)                       |
|  浅羽 茂<br>教授    | 経営戦略                                        |
|  内田 和成<br>名誉教授 | 経営戦略                                        |
|  菅野 寛<br>教授    | 経営戦略                                        |
|  杉田 浩章<br>教授  | 経営戦略                                        |
|  井上 達彦<br>教授 | ビジネスモデル                                     |
|  米田 隆<br>教授  | コーポレート・<br>ベンチャー・<br>キャピタル(CVC)             |
|  牧 兼充<br>准教授 | イノベーション/<br>コーポレート・<br>ベンチャー・<br>キャピタル(CVC) |
|  大滝 令嗣<br>教授 | 人材・組織<br>マネージメント/<br>リーダーシップ                |
|  杉浦 正和<br>教授 | 人材・組織<br>マネージメント/<br>リーダーシップ                |

| 講 師                                                                                             | 科目名                          |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------|
|  村瀬 俊朗<br>准教授  | 人材・組織<br>マネージメント/<br>リーダーシップ |
|  平野 正雄<br>教授   | グローバル経営                      |
|  藤本 隆宏<br>教授   | グローバル経営                      |
|  西山 茂<br>教授    | アカウンティング/<br>ファイナンス          |
|  鈴木 一功<br>教授   | アカウンティング/<br>ファイナンス          |
|  樋原 伸彦<br>准教授 | アカウンティング/<br>ファイナンス          |
|  伊藤 友則<br>教授 | ファイナンス/<br>M&A               |
|  恩藏 直人<br>教授 | マーケティング                      |
|  川上 智子<br>教授 | マーケティング                      |
|  守口 剛<br>教授  | マーケティング                      |
| 海外招聘講師                                                                                          | 科目名                          |
| 海外トップスクールの<br>講師陣                                                                               | EMBA-G<br>専用科目               |

科目及び担当教員は変更になることがあります。



# スケジュール Schedule

## EMBA Essence Non-Degree Executive Program

|        | 共通<br>集中科目 | EMBA-G<br>専用科目 | 個別指導 | 海外視察※ |
|--------|------------|----------------|------|-------|
| EMBA-J | ○          | ×              | ○    | ○     |
| EMBA-G | ○          | ○              | △    | △     |

○：受講料に含まれているもの △：追加料金を払うことで参加可能なもの ×：受講不可のもの  
※渡航費・宿泊費等は受講料に含まれていません。



モデルスケジュール：  
2021年9月～2022年9月

|     |       | EMBA-J<br>専用科目         | 共通集中科目                                            |                               | EMBA-G専用科目                              |                                                               |     |     |
|-----|-------|------------------------|---------------------------------------------------|-------------------------------|-----------------------------------------|---------------------------------------------------------------|-----|-----|
|     |       |                        | 講義1/30分                                           | 講義2/2.5時間                     | 講義1/午前                                  | 講義2/午後                                                        |     |     |
| 9月  | 第4週/土 | 個別指導                   | 開講式/導入集中講義<br>(イントロダクション、人材・組織マネジメント、<br>リーダーシップ) |                               |                                         |                                                               | 平日  | 9月  |
|     | 第4週/日 |                        | ミッション                                             | 導入集中講義<br>経営戦略、<br>DX/イノベーション | イントロダクション                               | Japanese<br>Management<br>(英語)                                |     |     |
| 10月 | 第2週/木 |                        | ミッション                                             | 経営戦略                          |                                         |                                                               | 平日  | 10月 |
|     | 第3週/木 |                        | ミッション                                             | リーダーシップ、経営戦略                  |                                         |                                                               |     |     |
|     | 第5週/土 |                        | ミッション                                             | トップ対話                         |                                         |                                                               |     |     |
| 11月 | 第2週/木 |                        | ミッション                                             | グローバル経営                       | 自社課題議論                                  | Global<br>Management<br>(英語)                                  | 平日  | 11月 |
|     | 第4週/土 |                        | ミッション                                             | トップ対話                         |                                         |                                                               |     |     |
| 12月 | 第2週/木 |                        | ミッション                                             | CSV/ESG経営                     |                                         |                                                               |     |     |
|     | 第3週/土 |                        | ミッション                                             | トップ対話                         |                                         |                                                               |     |     |
| 1月  | 第3週/土 |                        | ミッション                                             | トップ対話                         | Liberal Arts<br>(英語)                    | 自社課題議論                                                        | 平日  | 1月  |
|     | 第5週/土 |                        | ミッション                                             | ファイナンス                        |                                         |                                                               |     |     |
| 2月  |       | 海外視察                   |                                                   |                               | 海外視察(オプション)                             |                                                               |     |     |
| 3月  | 第2週/木 | 個別指導<br>※年12時間<br>まで可能 | ミッション                                             | DX                            |                                         |                                                               |     |     |
|     | 第3週/土 |                        | ミッション                                             | トップ対話                         |                                         |                                                               |     |     |
| 4月  | 第2週/土 |                        | ミッション                                             | トップ対話                         | 自社課題議論                                  | Joint Session<br>with Non-<br>Japanese<br>Members III<br>(英語) | 平日  | 4月  |
|     | 第3週/木 |                        | ミッション                                             | イノベーション                       |                                         |                                                               |     |     |
|     | 第4週/土 |                        | ミッション                                             | マーケティング                       |                                         |                                                               |     |     |
| 5月  | 第2週/木 |                        | ミッション                                             | マーケティング                       | 自社課題議論                                  | Joint Session<br>with Non-<br>Japanese<br>Members II<br>(英語)  | 平日  | 5月  |
|     | 第3週/土 |                        | ミッション                                             | トップ対話                         |                                         |                                                               |     |     |
| 6月  | 第2週/木 |                        | ミッション                                             | ビジネスモデル                       |                                         |                                                               |     |     |
|     | 第4週/土 |                        | ミッション                                             | アカウンティング/<br>ファイナンス           |                                         |                                                               |     |     |
| 7月  | 第2週/木 |                        | ミッション                                             | マーケティング                       |                                         |                                                               |     |     |
|     | 第3週/土 |                        | ミッション                                             | トップ対話                         |                                         |                                                               |     |     |
|     | 第3週/土 |                        | ミッション                                             | 経営戦略                          |                                         |                                                               |     |     |
| 8月  |       |                        | 休暇                                                |                               | Global innovation<br>& Alliance<br>(英語) | 自社課題議論                                                        | 平日  | 8月  |
| 9月  | 第2週/木 |                        | ミッション                                             | 経営戦略                          | Final Presentation(英語)/<br>修了式          |                                                               | 第3週 | 9月  |
|     | 第3週   | 修了式                    |                                                   | 修了式                           |                                         |                                                               |     |     |

※共通集中科目は原則、月2回、木曜日19時～22時および土曜日9～12時に実施します。※2021年9月開講時点の予定スケジュールを記載しております。  
※共通集中科目は原則、木曜日はオンライン、土曜日は対面での実施となります。EMBA-G専用科目は原則対面実施となります。  
※講義の内容・日程は変更となる場合がございます。

### EMBA Essenceプログラムコーディネーター



早稲田大学ビジネススクール  
教授  
長谷川 博和  
Hirokazu Hasegawa



早稲田大学ビジネススクール  
教授  
池上 重輔  
Jusuke Ikegami



早稲田大学ビジネス・  
ファイナンス研究センター  
研究院教授  
伊藤 友則  
Tomonori Ito

EMBA Essenceは、実践的な経営を学んでいただき、企業の変革をリードできる人材を養成するエグゼクティブプログラムです。実務にも精通した早稲田大学ビジネススクールの教授陣だけでなく、企業経営者からも直接、経営の要諦について学べる内容となっています。他社の幹部候補生との議論を通じて、視野を広げ、お互いからも学ぶと同時に、変革を推進する「同志」となる人脈作りにも資することになります。

### 受講者の声

①EMBA Essenceの講義について ②メンバー及び教員とのネットワークについて ※受講者の肩書きはパンフレット初回掲載時のものです。



American Honda Motor Co., Inc.  
Product Strategy Function Lead &  
SED Function Lead  
Vice President  
小木 誉之さん

- ①本プログラムは、企業のエグゼクティブに的を絞り、講義の内容や順番、講師の選定など、緻密に計算されたプログラムになっていると感じました。事前課題にしっかり取り組み準備することで、講師に的確な質問ができ、当日の講義内容の理解度がグッと増したと思います。プログラム内容は多岐にわたり、最新の経営理論から古典理論まで幅広く網羅されており、即実践の上、活用させて頂きました。自分が漠然と業務・マネジメント経験を通して感じていたことが理論で説明できる、このことに大きな可能性を感じています。現在、私は自動車産業に携わっていますが、本講義を通じて100年に一度と言われる自動車産業の構造改革に直結する武器を手に入れることができました。私にとって本コースの受講は、社会人人生の集大成と位置づけ、今後は自動車産業界およびステイクホルダーの発展にも貢献していきたいと考えています。
- ②自動車産業は閉じた世界と言われており、私自身も今まで他業界との交流が少なく感じていました。今回、様々な業界のメンバーと講義を共にしたことで、共通の課題だけでなく新たな視点や多くの視座を得ることができました。また講義終了後もメンバーや講師の方々と継続的に交流させて頂き、個別の勉強会にも参加させて頂くなど、ネットワークが大きく広がったと感じています。特に個別指導教員の方には、読むべき論文や書籍、アドバイスを頂けそうな方の紹介など多くのご助言を頂き、大変感謝しております。



野村證券株式会社  
グループ・リスク・マネジメント統括部 企画推進課  
エグゼクティブ・ディレクター  
横川 久美子さん

- ①各分野の専門家である教授の講義に加えて、様々な業界の経営者から直接お話を聞く機会があり、講義内容は非常に多岐にわたってしていました。私個人としては、ここ数年間は日々の業務や家事、育児をこなすのに精一杯で視野が狭くなったと感じていましたが、本プログラムを受講したことで更に広い観点で物事を見ることが出来るようになったと実感しています。この度の経験から、時間が無いことを理由に諦めないこと、また新しいことに挑戦し続けることの重要性にも気付くことができました。また、EMBA-Gでは1年間を通して「自社の10年後のあるべき姿」及びそれを実現する為に必要な戦略についてより具体的に議論する機会があり、自分の担当業務を超えて経営者の視点から長期的な全社の戦略を考える良い機会にもなりました。コース設定も、EMBA-Jと共通の講義で学んだことをEMBA-Gの自社課題講義で実例を踏まえて議論する、より実践的な流れで学ぶことができるバランスの取れたものだったと思います。
- ②EMBA-Gでは自社課題講義を通して他の参加者とじっくり議論したことで、参加者間でかなり濃い関係が築けたと思っています。また、講義を通して気がついたのは、働く業界は異なっても組織として直面している課題は似通っているということです。本プログラムの受講によって、業種を超えて気軽に相談や質問ができる非常に貴重な仲間が得られたと感じています。



株式会社大阪鉛錫精錬所  
代表取締役  
社長  
廣末 幸子さん

- ①このプログラムへの参加は、100年続くファミリービジネスの経営を引継ぐにあたって経営というものを俯瞰的に見る機会となりました。EMBA-Gと個別指導（オプション）を同時に受講したことで、自社を対象とした具体的な分析・戦略立案まで行うことができ、自社への理解が深まりました。また、講義を通じてビジネスを体系的に知ることで、その一つ一つが実践につながる気づきを数多く得ることができました。一年間を通じ最後のセッションまで、多様な専門分野で活躍されている講師の先生方、同期の皆さんから客観的なフィードバックをいただけたことに感謝しています。今後さらに深掘りすべき課題の認識にもつながりました。学びはこれからも続きます。
- ②講師の先生方や、課題を通してお互いをサポートし合った異なる業界の同期と、気軽に話せるネットワークができたのは大変大きな収穫です。業界、専門分野のバランスを考えた受講者構成がされているので、多様な視点からのディスカッションができました。ありがとうございました。



株式会社日立製作所  
公共システム営業統括本部 第三営業本部  
公共ヘルスケアIT営業部 部長代理  
北明 幸之助さん

- ①ミッションと理論科目の両輪での学びを通して、二つの喜びがありました。一つは、講師や講義に参加する仲間の殆どが第一線のビジネスパーソンであることです。この効果は大きく、講義がインテラティブになるだけでなく、講義外でのコミュニケーションを通して異なる感受性を共有し、好奇心が刺激されることが数知れずありました。もう一つは、哲学や宗教などを題材にした古典から、実業家の著書まで幅広い課題図書からの学びを共有することにより、社会や自組織、ひいては自身への観察眼が涵養されることです。本プログラムの講義を通して、他者視点への感受性、自身に対する観察眼の双方を養うことができ、ビジネスパーソンとしての新たなスタートが切れたと感謝しています。
- ②同期の皆さんとは、懇親会を開催する等、リアルにお会いできる機会を設け、お互いを自己開示し合えるネットワークを築くことができたと思います。修了後も近況を共有し合える仲間が増えたことは、自身の一番の財産です。

# EMBA Essence 2022年9月入学募集要項

|           |                                                                                                                                                                                                                             |
|-----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 主 催       | 早稲田大学 ビジネス・ファイナンス研究センター                                                                                                                                                                                                     |
| 対 象       | 上級幹部候補生(現職が部長職・上級課長職相当の方)<br>親族等が企業を営営し、将来的にその企業を承継する予定の方                                                                                                                                                                   |
| 出願資格      | 以下、1、2の両方の条件を満たす方<br>1. 原則として4年制大学を卒業し、10年以上の実務経験があること<br>2. 所属する企業・団体等の推薦があること                                                                                                                                             |
| 修了証       | 全体の70%の科目に合格した方には、早稲田大学総長名の<br>「EMBA Essenceプログラム」修了証が発行されます。                                                                                                                                                               |
| 定 員       | 30名程度(EMBA-J・EMBA-G 合計)                                                                                                                                                                                                     |
| 受講期間      | 2022年9月下旬から1年間                                                                                                                                                                                                              |
| 会 場       | 早稲田大学 早稲田キャンパス26号館 他                                                                                                                                                                                                        |
| 受講料       | 1名/253万円(税抜価格230万円、消費税額等23万円)<br>但し同一企業から複数参加の場合は割引を実施<br>2人目/220万円(税抜価格200万円、消費税額等20万円)、3人目以降/198万円(税抜<br>価格180万円、消費税額等18万円)<br>海外研修時の渡航費、宿泊費等は含まれない。<br>(EMBA-J、EMBA-G共にオプションを希望される方は追加料金が生じます。)                          |
| 審 査       | 書類審査(必要に応じて面接を行う場合があります。)                                                                                                                                                                                                   |
| 個別指導教員の希望 | EMBA-Jの方・EMBA-Gで個別指導をオプション受講される方は、合格発表後、受講開始<br>までに個別指導教員を第1～3希望まで申請していただきます。<br>(個別指導教員1人につき、原則として受講者3名以内となるよう振り分けます。そのため、<br>必ずしもご希望通りにならない場合もありますのでご了承ください。)                                                             |
| 申込期間      | 2022年7月13日(水)まで随時申し込みを受け付けていますが、選考時期は2回に分かれて<br>います。<br>< 締切: 1)4月13日(水)、2)7月13日(水) ><br>※1回目の締切で定員に達した場合、募集を打ち切る可能性があります。                                                                                                  |
| 申込方法      | (1)EMBA Essence参加申込書および<br>(2)最終学歴の卒業証明書または修了証明書を簡易書留など配達記録が残る<br>方法にてEMBA Essence事務局までご郵送ください。<br>※合格後にキャンセルされる場合、開講式の20日前から所定の手数料が発生します。<br>・20日～8日前まで: 受講料の20%<br>・7日～2日前まで: 受講料の30%<br>・前日: 受講料の40%<br>・開講式当日以降: 受講料の全額 |
| 申込先       | EMBA Essence事務局<br>(株)早稲田大学アカデミックソリューション<br>〒169-0051 東京都新宿区西早稲田1-9-12 大隈スクエアビル2階<br>TEL: 03-5285-0265<br>E-Mail: exe-edu@w-as.jp<br><a href="https://www.waseda.jp/fcom/wbf/">https://www.waseda.jp/fcom/wbf/</a>          |